

市民の皆さんへ 財政事情を公表します

市では、年2回予算の執行状況を公表しています。今回は、令和7年9月末現在の市財政事情をお知らせします。
※割合は小数点第2位を四捨五入

図 経営企画課（千代田庁舎）

令和7年度予算の執行状況

一般会計予算 ▶ 193億4,911万6千円

一般会計とは、皆さんの暮らしに必要な事業を行うための市の基本的な会計です。

特別会計予算 ▶ 91億2,579万6千円

特別会計とは、特定の事業を行う場合や特定の収入を特定の会計の支出に充てるために、一般会計とは区分して経理している会計です。

歳入

名称	収入済額	収入割合
一般会計	99億7,234万3千円	51.5%
特別会計		
国民健康保険	15億5,103万3千円	39.2%
後期高齢者医療	5億3,339万3千円	46.1%
介護保険	21億6,460万7千円	53.9%

歳出

名称	支出済額	支出割合
一般会計	82億6,101万1千円	42.7%
特別会計		
国民健康保険	14億4,425万1千円	36.5%
後期高齢者医療	4億2,395万3千円	36.6%
介護保険	16億3,556万9千円	40.7%

市税の 納入状況

収入済額

▶ 37億2,833万4千円

区分	収入済額（徴収率）
市民税	14億6,284万3千円(55.8%)
固定資産税	19億8,557万3千円(69.0%)
その他市税	2億7,991万8千円(86.2%)

地方債 現在高の状況

地方債現在高

▶ 258億3,783万4千円

地方債とは、特定の歳出に充てるために地方自治体が年度を超えて元利を償還する借入金です。

区分	地方債現在高
一般会計債	177億996万7千円
下水道事業会計債	48億3,158万円
水道事業会計債	32億9,628万7千円

一時借入金の 状況

一時借入金現在高

▶ 0円

一時借入金とは、一会計年度内に歳計現金が不足した場合、その不足を補うために借り入れるお金です。

基金現在高の 状況

基金残高

▶ 59億6,637万円

基金とは、特定の目的のために積み立てた資金または定額の資金を運用するために設けられる資金および財産です。

区分	基金現在高
財政調整基金	9億913万2千円
減債基金	29億4,109万4千円
その他基金	21億1,614万4千円



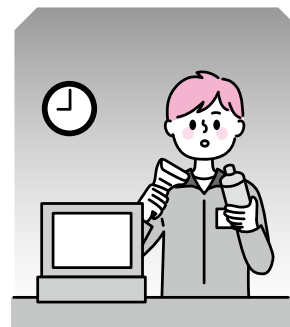
知っていますか？



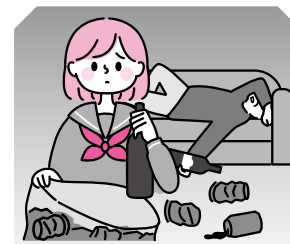
ヤングケアラー



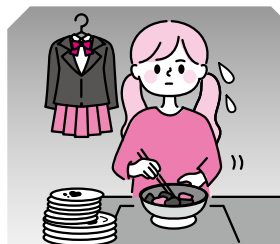
ヤングケアラーとは、本来大人が担うと想定されている家事や家族の世話、介護などを日常的に行っている子ども・若者のことです。 図 子育て支援課（市民窓口センター）



家計を支えるために労働をして、障がいや病気のある家族を助けている。



アルコール・薬物・ギャング問題を抱える家族に対応している。



障がいや病気のある家族に代わり、買い物・料理・掃除・洗濯などの家事をしている。



がん・難病・精神疾患など慢性的な病気の家族の看病や身の回りの世話をしている。



日本語が第一言語ではない家族や障がいのある家族のために通訳をしている。

ヤングケアラーは「普通のこと」？

家族の手伝い・手助けをするのは「普通のこと」と思うかもしれませんが、しかし、学校生活に影響が出たり、心や体に不調を感じるほどの重い負担が掛かっている場合は、社会的な手助けが必要です。



家事・手伝いでの遅刻や早退が多い



授業に集中できず成績に影響が出ている



心や体に不調が出て悩みごとが増えた

周りはどうしたらいい？

ヤングケアラーは家庭内の問題であり、表に出にくいものです。家族のことは言いにくい、さまざまな理由で誰にも相談していないヤングケアラーはたくさんいます。まわりの人が気づき、声をかけ、手を差し伸べることで、ヤングケアラーが「自分は一人じゃない」「誰かに頼ってもいいんだ」と思えるように、周囲の気づきが大切です。

相談先

- 子育て支援課 子ども未来室(市民窓口センター)
- 学校教育課(千代田コミュニティセンター)
- ☎ 0299-59-2111・029-897-1111
- 午前8時30分～午後5時(土日祝、閉庁日除く)

こども専用相談先

- 文部科学省 「24時間子供SOSダイヤル」
- ☎ 0120-0-78310(無料)
- 茨城県 「子どもホットライン」
- ☎ 029-221-8181
- ※年中無休24時間受付

いばらき子ども SNS相談



午後6時～10時